



平成 30 年 7 月 31 日

各 位

会 社 名 宇 部 興 産 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 山 本 謙
(コ ー ド : 4208 東 証 第 1 部 ・ 福 証)
問 合 せ 先 CSR ・ 総 務 部 長 阿 久 刀 川 治
(TEL 03-5419-6110)

リチウムイオン二次電池用セパレータ事業の再編統合に関する基本合意のお知らせ

宇部興産株式会社(社長：山本謙。以下「宇部興産」)は、マクセルホールディングス株式会社(社長：勝田善春。以下「マクセル」。宇部興産、マクセルの2社を併せて「当事会社」と両社の合弁会社である宇部マクセル株式会社(社長：勝田正彦。以下「宇部マクセル」)の事業に関連して、宇部興産のセパレータ事業の宇部マクセルへの移管および新たな合弁会社設立を含む合弁事業の再編を行い、一連のセパレータ事業を統合運営することで基本合意いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 目的

電気自動車(EV)やハイブリッド車(HV)の普及拡大に伴い、リチウムイオン電池(LiB)の基幹部材であるセパレータの需要も拡大が予想されています。

宇部興産の乾式製法セパレータは、その機能と安全性から車載用LiBにおいて多くの採用実績を有しており、需要増大に対応すべく、生産能力の増強を行っています。

また、平成23年2月にマクセルと合弁で宇部マクセルを設立し、塗布型セパレータの製造・販売事業を行っています。

宇部興産及びマクセルは、車載用途に急成長が続くセパレータの市場において、合弁事業を一体運営することで更に拡大・発展させ、競争力を高めることを主な目的として、以下のとおり再編統合することで基本合意しました。

(1) 宇部興産のセパレータ事業を宇部マクセルに移管し、宇部マクセルは、塗布型セパレータ製品と無塗布セパレータ製品の製造、販売、研究開発を行います。

これにより、宇部マクセルは原膜からの一貫生産・供給体制を実現し、塗布型・無塗布型を併せ持った製品ラインアップの拡充を背景に、市場の幅広いニーズに効率的に対応します。

(2) 新たに設立する合弁会社「宇部マクセル京都株式会社」は、マクセルが磁気テープ事業において長年培ってきた独自の均一分散技術と精密塗布技術をさらに強化し、需要が急増する塗布型セパレータ製品の研究開発と塗布製造を行います。

(3) 宇部興産とマクセルは上記2社にそれぞれの役員を派遣し、経営方針や戦略等を協議しながら、一丸となってセパレータ事業の強化・拡大に取り組みます。

2. 再編統合後における合弁会社2社の概要

(1) 宇部興産のセパレータ事業を移管する合弁会社

①名称	宇部マクセル株式会社	
②所在地	京都府乙訓郡大山崎町大山崎小泉1番地	
③代表者の役職・氏名	取締役社長 勝田 正彦	
④事業内容	塗布型・無塗布型セパレータの製造、販売	
⑤資本金	資本金2,726百万円(予定)	
⑥設立	平成23年2月	
⑦決算期	3月	
⑧出資比率	宇部興産	66.00%
	マクセルホールディングス	34.00%
⑨上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	宇部興産は宇部マクセルに66%の出資を行います。
	人的関係	宇部興産より宇部マクセルに代表者及び役員を派遣するとともに、従業員を出向させる予定です。
	取引関係	宇部興産と宇部マクセルの間で製品等の取引があります。

(2) 新たに設立する合弁会社

①名称	宇部マクセル京都株式会社	
②所在地	京都府乙訓郡大山崎町大山崎小泉1番地	
③代表者の役職・氏名	未定	
④事業内容	塗布型セパレータ製品の塗布製造	
⑤資本金	資本金50百万円(予定)	
⑥設立	平成30年12月10日(予定)	
⑦決算期	3月	
⑧出資比率	マクセルホールディングス	51.00%
	宇部興産	49.00%
⑨上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	宇部興産は宇部マクセル京都に49%の出資を行います。
	人的関係	宇部興産より宇部マクセル京都に役員を派遣する予定です。
	取引関係	未定

3. 当事会社の概要

(1) 名称	宇部興産株式会社		
(2) 所在地	山口県宇部市大字小串1978番地の96		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 山本 謙		
(4) 事業内容	化学品、医薬品、建築資材、機械、エネルギー・環境関連製品の製造・販売		
(5) 資本金	58,434百万円		
(6) 設立	昭和17年3月		
(7) 大株主及び持株比率	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	6.29%	
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	6.01%	
	みずほ証券株式会社	2.41%	
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口9）	2.29%	
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口5）	1.92%	
	住友生命保険相互会社（常任代理人 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社）	1.90%	
(8) 最近3年間の売上高	平成28年3月期	平成29年3月期	平成30年3月期
	641,750百万円	616,563百万円	695,574百万円

(1) 名称	マクセルホールディングス株式会社		
(2) 所在地	京都府乙訓郡大山崎町大山崎小泉1番地		
(3) 代表者の役職・氏名	取締役社長 勝田 善春		
(4) 事業内容	機能性部材料、電池、デバイス、光学部品および電気機械器具の製造・販売		
(5) 資本金	12,203百万円		
(6) 設立	昭和35年9月		
(7) 大株主及び持株比率	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	14.81%	
	MSIP CLIENT SECURITIES （常任代理人 モルガン・スタンレーMUFJ証券株式会社）	4.88%	
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社	4.67%	
	日亜化学工業株式会社	3.79%	
	タイヨー ハネイ ファンド エルピー （常任代理人 株式会社三菱UFJ銀行）	3.55%	
	CGML PB CLIENT ACCOUNT/COLLATERAL （常任代理人 シティバンク、エヌ・エイ東京支店）	3.47%	
(8) 最近3年間の売上高	平成28年3月期	平成29年3月期	平成30年3月期
	156,216百万円	135,116百万円	148,198百万円

4. 日程

取締役会決議日：	平成30年7月31日
合弁会社設立に関する合弁契約締結日：	平成30年7月31日
合弁会社設立日：	平成30年12月10日（予定）
業務開始日：	平成31年1月1日（予定）

5. 今後の見通し

本件による当社グループの業績への影響は軽微に留まる見通しです。

今後、本件に関して開示すべき事項が決定された場合には、速やかに開示してまいります。

以上